

事務事業名		都市再生整備計画事業		目標設定日	平成29年3月1日
				部・局	総務部
総合計画体系	基本政策	5	安心・安全な住みよいまちづくり	課・室	政策情報課
	政策	01	防災対策の推進	係	政策推進係
	施策	02	地区防災計画策定の促進	内線電話	216
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	2款	総務費	未計上	
	項	1項	総務管理費	実施期間	
	目	10目	政策費	平成24年度 ~	

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	災害に強いまちづくりを推進する。
				幹線道路や避難施設等にアクセスしやすい道路整備や市街地の歩道整備を推進する。
現状・課題	災害時の避難所となる公共施設の耐震改修、耐震化及び機能強化を図り、住民が避難施設にスムーズに移動できるように道路及び歩道整備が必要である。			
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市地区都市再生整備計画		
事務事業概要	社会資本整備総合交付金交付要綱に基づき、社会資本整備を実施する。			
平成29年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量	
	中野市地区都市再生整備計画の事後評価に係る事務		評価完了	

事務イン プット コスト	項目	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算	円		
補正予算		円			—
合計		円	0	0	0
決算（見込）額 A		円			—
財源内訳 H29は予算額	国庫支出金	円			
	県支出金	円			
	市債	円			
	その他特定財源	円			
一般財源		円	0	0	0
正規職員数		人	0.41	0.41	0.17
人件費 B		円	2,710,510	2,708,870	1,123,190
総事業費 A+B		円	2,710,510	2,708,870	1,123,190
市民1人当たりコスト		円	62	62	26

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度		
自動車の利用しやすい道路網の整備工事の実施		累計	目標	13	箇所	8	箇所	—	箇所
			成果	13	箇所	7	箇所	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値の設定理由									

平成29年度の実施方針	効率的に実施	活動量	減らす	コスト	維持する	成果	維持する
	中野市地区都市再生整備計画（計画期間：平成24年度から平成28年度）の成果等を検証し、今後のまちづくりに活かすため、当該計画の事後評価を実施する。						

